

## 涼を運ぶ

木々の緑、濡<sup>ぬれえん</sup>緑、木陰の風、

戦後、失われた文化の一つに、濡<sup>ぬれえん</sup>緑、廊下、縁側<sup>えんがわ</sup>

それらはほとんど見かけなくなりました。

それは、人と人との出会い、コミュニケーションの場である  
軒先<sup>のきさき</sup>は、半分は庭の中で、半分は家の中というあいまいの部分が  
日本人は好きです。

渥美清の「男はつらいよ」の映画を観ても、中庭の縁側での  
会話の場面が多く出てきます。

癒され、ゆるやかなひとときが過ごせます。それらの全ては、  
土筆の中に有ります。

街場の食事処では味わえない、心の深呼吸の場です。  
緑のあこがれは、人間素朴のあこがれです。

### 初夏のリフレッシュに想像を超える美味

#### ・土筆和牛の炭火ステーキ + 伊勢芋とろろ定食

(肉は和牛A5ランク、本わさびを目の前ですり下ろします)

5,280円(税込)

#### ・土筆和牛の炙り寿司定食

(寿司3貫、小鉢、サラダ、茶わん蒸し、デザート) 3,080円(税込)

### 【7月の茶事懐石】

土筆では月に一度、茶事懐石を開催しています。  
茶事懐石を体験すると、話題が増えます。しぐさが  
変わります。季節のうつろいの美が楽しめます。  
品格をあげるには茶事懐石は大変おすすすめです。

テーマ 【 涼 】

令和6年7月24日 水曜日 午前11時から 定員10名

会費19,000円(税込み)

## 【土筆の営業時間について】

### <庭園Cafe>

月曜日～金曜日 午前10時30分～午後3時30分まで  
カフェメニュー以外には、  
季節のおばんざい・すき焼き・ステーキ・トロ口膳などを  
揃えてお待ちしております。ディナーは予約制です。

<定休日>は 毎週木曜日

日本料理・炭火A5和牛ステーキ「土筆」

亭主 加藤行一

電話 0564-62-6208